

丹波市モルック交流大会実施要項

1 趣 旨

誰もが楽しめる「モルック」を通して、市民同士の交流、地域スポーツの普及・振興に寄与することを目的とする。

2 主 催

丹波市・丹波市スポーツ推進委員会

3 日 程

令和7年11月1日（土）午後1時30分開会（受付：午後1時00分～）

4 会 場

グリーンバル青垣屋根付き広場

5 対象者

- （1）丹波市に在住・在勤・在学する者（小学生以上）で構成されたチーム
- （2）1チーム3～4名の選手で構成する。

6 競技方法

- （1）本大会は、日本モルック協会公式ルールガイドブックを基本とし、主催者が定める以下の競技ルールにより実施する。
- （2）コートのおおきさは6m×20mとし、各コートの間は5m、スキットルはモルッカーリから3.5mの位置に配置する。
コートを出たスキットルも得点とする。
- （3）モルッカーリの内側からモルックを必ず下手投げでスキットルに向かって投げる。その際、モルッカーリに触れたり、踏み越えたり、両端からはみ出した場合はファールとなり、その投てきは0点となる。
- （4）試合は3チームで行い、1試合1ゲームとする。1ゲーム20分間（ターン数は問わない）とし、試合時間を経過した場合は次のターンに入らない。ただし、試合時間を経過した時点ですべてのチームがそのターンを終えていない場合は、すべてのチームがそのターンを終えた後に終了することとする。
- （5）試合形式および試合数は、参加チーム数により決定する。
- （6）選手は各チーム3～4名とする。
- （7）1ゲームごとに選手及び投てき順を決定し、ゲーム途中での変更は認めない。
- （8）投てき後、スキットルが1本も倒れない場合、投てきミス（0点）となり、連続して3回の投てきミスをした場合、そのチームはそのゲームでは失格となり、得点は0点となる。順番の誤りまたはモルッカーリの踏み越え等があった場合は投てきミス（0点）とみなし、相手チームの投てきで再開する。
- （9）37点以上のチームが違反をした場合、25点に戻る。
- （10）その他、疑義が生じた場合は大会主催者が判断する。

7 競技の流れ

- （1）投てき順をじゃんけんを決める。勝ったチーム順に順番を決定する。
- （2）投てき後のチームの得点を計測後、次のチームがモルックを投てきする。
- （3）以降の投てきについては、そのゲーム開始前に決定した投てき順に行う。
- （4）試合は、50点到達チームから順位を決め、試合時間20分で終わらなかった場合は、得点の多い方のチームから順位を決定する。
- （5）1位のチームから3点、2位2点、3位1点とし、3試合終了後の合計得点で順位を決定する。
- （6）同点の場合は、モルックアウトを行わず、得点を分けます。（3チーム同点の場合は、それぞれ2点ずつ、1位2位を決める2チームが同点の場合は、それぞれ2.5点ずつ、2位3位を決める2チームが同点の場合は、1.5点ずつとなる）

8 組合せ 事前に主催者で決定

9 参加料 無料

10 表 彰 第1位のみ表彰